山剣連第 ４１４ 号
令和７年１月１４日

各地区剣道連盟会長　様

（一財）山口県剣道連盟
会　長　中　西　　章
［公印省略］

杖道三段以下審査会の開催について

令和７年３月８日（土）、令和６年度杖道三段以下審査会を別添要項のとおり開催いたしますので、地区剣道連盟会員に周知されるとともに申込み手続きをお願いします。

別添

杖道三段以下審査会実施要項

１　開催期日
令和７年３月８日（土）１３：００から
〇　受付　１２：３０～１２：５０　（時間厳守）

２　開催場所
維新百年記念公園　維新大晃アリーナ・「武道館」
〒753-0815　山口市維新公園４－１－１　℡083-922-2754

３　審査方法・科目
⑴　審査方法
全日本剣道連盟称号・段位審査規則及び（一財）山口県剣道連盟剣道・居合道・杖道称号・段位審査規程による。

⑵　審査科目
①　実技　全剣連杖道５本（技は当日指定）
②　学科（学科は、Ｂ４版原稿用紙に記載したレポートを受付時に提出）
※学科試験の問題は、別紙「令和６年度昇段審査等学科試験問題」のとおりであり、試験問題下方に記載された注意事項を厳守してください。

４　受審資格
地区剣連の会員であること。
⑴　初段～１級受有者で満１３歳以上の者
⑵　二段～初段受有後１年以上修業した者
⑶　三段～二段受有後２年以上修業した者

５　必要経費
⑴　審査料（申込時）
初段　３，５２０円、二段　４，９５０円、三段　６，０５０円
なお、審査料は、事前に下記⑶の口座に郵便振替にて払い込んでください。（期限厳守のこと）

⑵　昇段・登録料（合格後）
初段　１３，２１０円、二段　１１，２４０円、三段　１５，４３０円
※なお、初段は、入会金等が含まれた金額です。
当日登録料の徴収はいたしません。振込用紙をお渡ししますので、下記

⑶の口座に郵便振替での振り込みとなります。

⑶　振込先（郵便振替）
口座番号　０１５５０－３－３８２０
加入者名　（一財）山口県剣道連盟

６　審査申込み
⑴　申込期限
令和７年２月２８日（金）
※　地区剣道連盟への申し込み期限は、地区担当者に問い合わせてください。

⑵　申込方法
「受審申込書」（剣連ホームページ様式集「Ｎｏ４　審査会申込書（剣・居・杖道五段以下）」をダウンロードして記載、受審料を添えて地区剣道連盟事務担当者に提出してください。
各地区剣連事務担当者は、受審申込書、受審料を取りまとめ、申込期限内に県剣道連盟事務局に送付・納入をしてください。（期限厳守のこと）

⑶　注意事項
①　申込書は、全剣連に登録する時の原本となりますので正確に記載してください。
注）名前を略字で記載されないようお願いいたします。
②　申込書の責任者欄に印漏れのないようにしてください。

７　安全対策
⑴　感染症対策
①　マスク着用に配意してください
②　発熱等体調に異常がある場合は参加を見合わせること。
③　手指の消毒等の感染防止対策に配意してください。

⑵　一般的安全対策
①　参加者は、各自十分健康管理に留意すること。
②　審査会において傷害等が発生した場合は、主催者において応急措置を講じ、病院等で治療を受けられるよう手配する。この場合の治療費は個人負担とする。
③　主催者は参加者に対し傷害保険に加入（会場への往復途上は含まない。）する。※入院：日額５，０００円　通院：日額３，０００円

⑶　参加者は健康保険証を持参すること。

８　個人保護法への対応

申込書に記載されている個人情報は、山口県剣道連盟が実施する本審査会の運営及び当剣道連盟ホームページへの掲載等のために利用します。

９　ビデオ撮影等について

県剣連が主催する大会、審査会、講習会及びその他の行事（以下「大会等」という。）における写真・動画の撮影及び音声の録音（以下「ビデオ撮影等」という。）並びに撮影した映像及び録音した音声（以下「撮影映像等」という。）の取り扱いについては次のとおりとするほか、各大会等の開催要項で定めるところに従うこと。

①　会場において、以下の条項に従って個人利用の目的でビデオ撮影等を行うことは差支えないが、営利目的又は不特定多数のものに公開若しくは頒布する目的で、これを行うことは禁止する。ただし、県剣連から許諾を得て行う場合はこの限りでない。

②　会場におけるビデオ撮影等は、これを禁止されていない場所で、運営を妨げないような機材、方法によることとし、他人に迷惑を及ぼさないようにすること。

③　会場における撮影映像等及びこれらのデータについては、有償、無償に関わらずこれを不特定多数のものに配付したり、またはインターネット上やその他の方法でこれを公開して拡散したりしないこと。ただし、県剣連から許諾を受けて行う場合はこの限りではない。

受審番号

全剣連番号

令和　　年　　月　　日

（一財）山口県剣道連盟会長　殿

剣・居合・杖道　審査申込書

審査実施年月日	令和　　年　　月　　日	審査場所	市 町
住　　所	〒 携帯電話　　（　　）　　番		
職　　業 学校名学年 又は勤務先等		出身県	
フリガナ 旧姓			
フリガナ 氏　　名	男 女	生年月日 （年　令）	昭・平　　年　　月　　日 （　　歳）

受審段位	段	現　段 （級）位	段 級	現段位 取　得 年月日	昭・平 年　月　日	受審場所 （登録県名）	
受審称号	士	現称号	士	現称号 取　得 年月日	昭・平 年　月　日	受審場所 （登録県名）	
所属地区 連盟名				地区連盟 取扱者		印	

入会金	円	受審料	円	昇段料	円	振興費	円	登録料	円	合計	円

※電話番号は、日中連絡の取れる携帯番号の記入をお願い致します。

切　り　と　り　線

剣・居合・杖道　審査申込書　控	地区名	

電　話　　（　　）　　番

住所　〒

職　業　　氏　名　　年令　　歳

（学校名学年又は勤務先等）

受審段位	段	審査月日	年　月　日	受審場所		合　否	

受　審　資　格

受審段位	修　業　年　限	年令又は学年
初　段	１級受有者	満１３歳以上の者
２　段	初段受有後１年以上	
３　段	２段　〃　２　〃	
４　段	３段　〃　３　〃	
５　段	４段　〃　４　〃	

入会金	５，０００円

別紙

令和6年度昇段審査等学科試験問題

剣　　道

段別	問	題
初　段	1　問	使ってはいけない竹刀について述べなさい。
	2　問	残心について述べなさい。
二　段	1　問	剣道で「礼儀」を大切にする理由を述べなさい。
	2　問	打突の好機について述べなさい。
三　段	1　問	切り返しの目的と効果について述べなさい。
	2　問	正しい鍔ぜり合いと注意点について述べなさい。
四　段	1　問	指導者としての心構えについて述べなさい。
	2　問	日本剣道形の「五つの構え」について説明しなさい。
五　段	1　問	「四戒」について述べなさい。
	2　問	日本剣道形修錬の必要性について述べなさい。
A 級 公認審判	1　問	審判員の任務及び心得について述べなさい。
	2　問	正しい鍔ぜり合いについて説明しなさい
B・C級 公認審判	1　問	審判員の位置どりについて説明しなさい。
	2　問	有効打突の要件・要素について説明しなさい。

居 合 道

段別	問	題
初　段	1　問	あなたの居合道に対するイメージ（心の中に思い浮かべる姿・像）を述べなさい。
	2　問	全剣連居合の「作法（礼法）」について述べなさい。
二　段	1　問	全剣連居合修業の目的を述べなさい。
	2　問	一本目「前」の要義を記し、注意することを述べなさい。
三　段	1　問	全剣連居合と剣道の関係を述べなさい。
	2　問	七本目「三方切り」の要義を記し、注意することを述べなさい。
四　段	1　問	日本剣道形「五行の構え（五つの構え）」について述べなさい。
	2　問	十本目「四方切り」の要義を記し、注意することを述べなさい。
五　段	1　問	居合道演武の心得について述べなさい。
	2　問	全剣連居合の審判・審査上の着眼点を述べなさい。

杖　　道

段別	問	題
初　段	1　問	「全日本剣道連盟杖道」における礼法について述べなさい。
	2　問	琉祖名及び「神道夢想流杖道」の発祥について述べなさい。
二　段	1　問	「全日本剣道連盟杖道」の制定形12本の名称を記入しなさい。
	2　問	形の必要性について述べなさい。
三　段	1　問	杖道の指導精神について述べなさい。
	2　問	目付について説明し、その必要性について述べなさい。
四・五段	1　問	広島県で受審、受審者で問い合わせて下さい。
	2　問	

学科試験は、剣道については日本剣道形、居合道・杖道、審判法については実技の合格者を対象に実施しますが、審査受付時に答案用紙を提出して下さい。

注　意

○ 答案用紙は**「B4版原稿用紙」**を使用し、問題毎に原稿用紙1枚（200字以上400字未満）に自筆で記入して下さい。

※「B4版原稿用紙」を使用していない答案用紙が散見されます。 必ず「B4版原稿用紙」を使用して下さい。

○ 答案用紙には1行目の書き出しに「受審段位等」、やや空けて「氏名」、2行目に「問題番号」を記入し、3行目から回答を記入して下さい。

※ 受験番号～受付係が記入するので、記入の必要無し。

※ 「受審段位等」・「氏名」・「問題番号」の記入漏れの無いよう注意して下さい。

※ 原稿用紙を折らずに見開きで右上をホッチキスで閉じて下さい。